

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【公表番号】特表2015-533416(P2015-533416A)

【公表日】平成27年11月24日 (2015.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-073

【出願番号】特願2015-538130(P2015-538130)

【国際特許分類】

G 0 1 C 21/26 (2006.01)

G 0 8 G 1/005 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 21/26 P

G 0 8 G 1/005

G 0 1 C 21/26 C

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月26日 (2016.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

方向性に基づいてナビゲートするための方法であって、  
モバイルデバイスの位置と方向とを判断することと、  
前記モバイルデバイスの前記位置と前記方向とに基づいて前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する複数の宛先を識別することと、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している方向にある前記複数の宛先の数が、しきい値よりも大きいかどうかを判断することと、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している前記方向にある前記複数の宛先の前記数が前記しきい値よりも大きいことに基づいて、宛先の 1 つまたは複数のグループに前記複数の宛先を組み合わせることと、

前記モバイルデバイスから前記 1 つまたは複数の宛先のグループまでの 1 つまたは複数の経路を判断することと、

前記モバイルデバイスにおいて、前記 1 つまたは複数の宛先のグループまでの前記 1 つまたは複数の経路に対応する 1 つまたは複数の方向インジケータを表示することと  
を備える、方法。

【請求項 2】

前記モバイルデバイスから前記 1 つまたは複数の宛先のグループまでの前記 1 つまたは複数の経路に沿った 1 つまたは複数の距離を判断すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 1 つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記 1 つまたは複数の宛先のグループまでの前記 1 つまたは複数の距離の指示を含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記モバイルデバイスの移動に基づいて、前記１つまたは複数の経路、前記１つまたは複数の宛先のグループ、および／または前記１つまたは複数の方向インジケータを更新することを

さらに備え、ここにおいて、前記更新することは、

前記モバイルデバイスが前記１つまたは複数の宛先のグループのうちの１つのほうへ移動するにつれて、前記１つまたは複数の経路、前記１つまたは複数の宛先のグループ、および／または前記１つまたは複数の方向インジケータを更新すること

を備える、請求項１に記載の方法。

【請求項５】

前記モバイルデバイスが前記１つまたは複数の宛先のグループのうちの１つのしきい値距離内にあると判断することと、

それに応じて、前記１つまたは複数の宛先のグループのうちの前記１つを個々の宛先および／または１つまたは複数のより小さい宛先のグループに分割することと

をさらに備える、請求項１に記載の方法。

【請求項６】

前記複数の宛先が、前記現在ロケーション内の興味ある地点を備える、請求項１に記載の方法。

【請求項７】

ユーザが、前記１つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、請求項１に記載の方法。

【請求項８】

前記編集することが、方向インジケータの属性または方向インジケータのグループを変更することを備える、請求項１に記載の方法。

【請求項９】

属性を前記変更することが、方向インジケータをグループ化すること、非グループ化すること、または削除することを備える、請求項１に記載の方法。

【請求項１０】

属性を前記変更することが、方向インジケータまたは方向インジケータのグループの色、サイズ、またはフォントを変更することを備える、請求項１に記載の方法。

【請求項１１】

前記１つまたは複数の宛先のグループまでの前記１つまたは複数の経路に対応する１つまたは複数の可聴方向インジケータを再生すること

をさらに備える、請求項１に記載の方法。

【請求項１２】

前記複数の宛先の、宛先における前記モバイルデバイスの到着を検出することと、  
前記検出することに応答して、

１つまたは複数の宛先までの１つまたは複数の経路に対応する１つまたは複数の方向インジケータを表示すること、

前記１つまたは複数の方向インジケータを与えるアプリケーションを閉じること、

前記アプリケーションをバックグラウンドモードに切り替えること、または

前記宛先に関する情報を与えること

のうちの１つまたは複数を実施すること

をさらに備える、請求項１に記載の方法。

【請求項１３】

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断するように構成された論理と、ここにおいて、前記装置が、前記モバイルデバイスの構成要素であり、

前記モバイルデバイスの前記位置と前記方向とに基づいて前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する複数の宛先を識別するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している方向にある前記複数の宛先の

数が、しきい値よりも大きいかどうかを判断するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスが向いているかまたは進行している前記方向にある前記複数の宛先の前記数が前記しきい値よりも大きいことに基づいて、宛先の１つまたは複数のグループに前記複数の宛先を組み合わせるように構成された論理と、

前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先のグループまでの１つまたは複数の経路を判断するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスにおいて、前記１つまたは複数の宛先のグループまでの前記１つまたは複数の経路に対応する１つまたは複数の方向インジケータを表示するように構成された論理と

を備える、装置。

【請求項１４】

請求項１乃至１２のいずれかに記載の方法を実施するための手段を備える、方向性に基づいてナビゲートするための装置。

【請求項１５】

方向性に基づいてナビゲートするためのコンピュータ可読媒体であって、前記コンピュータ可読媒体は、装置に、請求項１乃至１２のいずれかに記載の方法を実施させるための１つまたは複数の命令を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００６８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００６８】

[0072] 上記の開示は本発明の例示的な実施形態を示しているが、添付の特許請求の範囲によって規定される本発明の範囲から逸脱することなく、本明細書において様々な変更および修正が行われ得ることに留意されたい。本明細書で説明した本発明の実施形態による方法クレームの機能、ステップおよび／またはアクションは、特定の順序で実施されなくてもよい。さらに、本発明の要素は、単数形で説明または請求されていることがあるが、単数形に限定することが明示的に述べられていない限り、複数形が企図される。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[ C 1 ]

方向性に基づいてナビゲートするための方法であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断することと、

前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する１つまたは複数の宛先までの１つまたは複数の経路を判断することと、

前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の経路に対応する１つまたは複数の方向インジケータを表示することと

を備える、方法。

[ C 2 ]

前記モバイルデバイスの前記位置を前記判断することが、全地球測位システム（GPS）信号、ローカル測位システム（LPS）信号、および／または前記モバイルデバイスに組み込まれたセンサーに少なくとも部分的に基づく、C 1に記載の方法。

[ C 3 ]

前記モバイルデバイスの前記方向を前記判断することが、前記モバイルデバイスのセンサーから受信された信号に少なくとも部分的に基づく、C 1に記載の方法。

[ C 4 ]

前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の経路に沿った１つまたは複数の距離を判断することをさらに備える、C 1に記載の方法。

[ C 5 ]

前記１つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記１つまたは

複数の宛先までの前記 1 つまたは複数の距離の指示を含む、C 4 に記載の方法。

[ C 6 ]

ユーザの移動に基づいて、前記 1 つまたは複数の経路、前記 1 つまたは複数の宛先、および / または前記 1 つまたは複数の方向インジケータを更新することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 7 ]

前記更新することは、

前記ユーザが前記 1 つまたは複数の宛先のうちの 1 つのほうへ移動するにつれて、前記 1 つまたは複数の経路、前記 1 つまたは複数の宛先、および / または前記 1 つまたは複数の方向インジケータを更新することを備える、C 6 に記載の方法。

[ C 8 ]

宛先の数がいずれも大きい値より大きいかどうかを判断することと、

宛先の前記数が前記いずれも大きい場合、宛先を組み合わせる 1 つまたは複数のグループにすることと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 9 ]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのいずれも距離内にあると判断することと、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および / または宛先の 1 つまたは複数のより小さいグループに分割することと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 10 ]

前記現在ロケーションが、空港、遊園地、ショッピングモール、劇場、競技場、動物園、公園、またはオフィスのうちの 1 つである、C 1 に記載の方法。

[ C 11 ]

前記 1 つまたは複数の宛先が、前記空港中の 1 つまたは複数のゲートを備える、C 10 に記載の方法。

[ C 12 ]

前記 1 つまたは複数の宛先が、前記現在ロケーション内の興味ある地点を備える、C 1 に記載の方法。

[ C 13 ]

前記 1 つまたは複数の方向インジケータが、前記 1 つまたは複数の宛先のほうを指す 1 つまたは複数の矢印を備える、C 1 に記載の方法。

[ C 14 ]

ユーザが、前記 1 つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C 1 に記載の方法。

[ C 15 ]

前記編集することが、方向インジケータの属性または方向インジケータのグループを変更することを備える、C 14 に記載の方法。

[ C 16 ]

属性を前記変更することが、方向インジケータをグループ化すること、非グループ化すること、または削除することを備える、C 15 に記載の方法。

[ C 17 ]

属性を前記変更することが、方向インジケータまたは方向インジケータのグループの色、サイズ、またはフォントを変更することを備える、C 15 に記載の方法。

[ C 18 ]

前記 1 つまたは複数の宛先までの前記 1 つまたは複数の方向に対応する 1 つまたは複数の可聴方向インジケータを再生することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 19 ]

宛先における前記モバイルデバイスの到着を検出することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 2 0 ]

前記検出することに応答して、

1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示すること、

前記1つまたは複数の方向インジケータを与えるアプリケーションを閉じること、

前記アプリケーションをバックグラウンドモードに切り替えること、または

前記宛先に関する情報を与えることのうちの1つまたは複数を実施することをさらに備える、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 1 ]

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断するように構成された論理と、

前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断するように構成された論理と、

前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するように構成された論理と

を備える、装置。

[ C 2 2 ]

前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に沿った1つまたは複数の距離を判断するように構成された論理をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[ C 2 3 ]

前記1つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の距離の指示を含む、C 2 2に記載の装置。

[ C 2 4 ]

ユーザの移動に基づいて、前記1つまたは複数の経路、前記1つまたは複数の宛先、および/または前記1つまたは複数の方向インジケータを更新するように構成された論理をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[ C 2 5 ]

宛先の数がいずれも大きい値より大きいかを判断するように構成された論理と、

宛先の前記数が前記いずれも大きい場合、宛先を組み合わせる1つまたは複数のグループにするように構成された論理と

をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[ C 2 6 ]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのいずれも距離内にあると判断するように構成された論理と、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および/または宛先の1つまたは複数のより小さいグループに分割するように構成された論理と

をさらに備える、C 2 1に記載の装置。

[ C 2 7 ]

ユーザが、前記1つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C 2 1に記載の装置。

[ C 2 8 ]

方向性に基づいてナビゲートするための装置であって、

モバイルデバイスの位置と方向とを判断するための手段と、

前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する1つまたは複数の宛先までの1つまたは複数の経路を判断するための手段と、

前記1つまたは複数の宛先までの前記1つまたは複数の経路に対応する1つまたは複数の方向インジケータを表示するための手段と

を備える、装置。

[ C 2 9 ]

前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の経路に沿った１つまたは複数の距離を判断するための手段をさらに備える、Ｃ２８に記載の装置。

[Ｃ３０]

前記１つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の距離の指示を含む、Ｃ２９に記載の装置。

[Ｃ３１]

ユーザの移動に基づいて、前記１つまたは複数の経路、前記１つまたは複数の宛先、および／または前記１つまたは複数の方向インジケータを更新するための手段をさらに備える、Ｃ２８に記載の装置。

[Ｃ３２]

宛先の数がいずれも大きいかどうかを判断するための手段と、  
宛先の前記数が前記いずれも大きい場合、宛先を組み合わせる１つまたは複数のグループにするための手段と  
をさらに備える、Ｃ２８に記載の装置。

[Ｃ３３]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのいずれも距離内にあると判断するための手段と、  
それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および／または宛先の１つまたは複数のより小さいグループに分割するための手段と  
をさらに備える、Ｃ２８に記載の装置。

[Ｃ３４]

ユーザが、前記１つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、Ｃ２８に記載の装置。

[Ｃ３５]

方向性に基づいてナビゲートするための非一時的コンピュータ可読媒体であって、  
モバイルデバイスの位置と方向とを判断するための少なくとも１つの命令と、  
前記モバイルデバイスから前記モバイルデバイスの現在ロケーションに関連する１つまたは複数の宛先までの１つまたは複数の経路を判断するための少なくとも１つの命令と、  
前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の経路に対応する１つまたは複数の方向インジケータを表示するための少なくとも１つの命令と  
を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

[Ｃ３６]

前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の経路に沿った１つまたは複数の距離を判断するための少なくとも１つの命令をさらに備える、  
Ｃ３５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[Ｃ３７]

前記１つまたは複数の方向インジケータが、前記モバイルデバイスから前記１つまたは複数の宛先までの前記１つまたは複数の距離の指示を含む、Ｃ３６に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[Ｃ３８]

ユーザの移動に基づいて、前記１つまたは複数の経路、前記１つまたは複数の宛先、および／または前記１つまたは複数の方向インジケータを更新するための少なくとも１つの命令をさらに備える、Ｃ３５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[Ｃ３９]

宛先の数がいずれも大きいかどうかを判断するための少なくとも１つの命令と、  
宛先の前記数が前記いずれも大きい場合、宛先を組み合わせる１つまたは複数のグループにするための少なくとも１つの命令と  
をさらに備える、Ｃ３５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[Ｃ４０]

前記モバイルデバイスが宛先のグループのしきい値距離内にあると判断するための少なくとも 1 つの命令と、

それに応じて、宛先の前記グループを個々の宛先および / または宛先の 1 つまたは複数のより小さいグループに分割するための少なくとも 1 つの命令と

をさらに備える、C 3 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

[ C 4 1 ]

ユーザが、前記 1 つまたは複数の方向インジケータを編集することができる、C 3 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。